

恩智川クリーン作戦

東大阪市民環境会議

恩智川は、柏原、八尾、東大阪を流れている川で、上流からは、今も生活排水や工場排水が流されています。恩智川市民ネットワークでは、この川の浄化をEMを活用して始めようと、へいせい20年5月から月2回の浄化活動を協力し合って開始しました。

東大阪は、私たち東大阪市民環境会議が取り組み、市の環境創造基金に応募して助成していただけることになりました。



さくらんぼ作業所のみんなと活性液の投入

そこで、EMを活用して、EMぼかし作りをして、生ごみのたい肥化に取り組み、有機野菜作りをし、河川浄化の元気玉づくりをしている、さくらんぼ作業所と生きがいワーカーズは一とtoハートと一緒に浄化活動を始めました。

温暖化も環境汚染も、地球規模の大きな問題ですが、そのもとは私たちの毎日の積み重ねの結果言えると思います。CO₂の排出は大きな問題ですが、川底に溜まったヘドロから発生するメタンガスはCO₂の20数倍の温室効果があるということなので、河川の浄化は大切な活動のひとつです。

活動中、「なにしてるのん!」と足を止めて、話を聞いてくれる人、「がんばってや!!」と言ってくれる人、一緒に元気玉を川に投げ込むのを、手伝ってくれる人などなど、.....
環境浄化は難しいことではなく、まず、自分たちに出来ることから、.....
そんなことを、伝えることが出来たのではと思っています。そしてこの活動が継続できるよう多くの人を巻き込んで次世代にきれいな環境を残したいと考えています。